

令和2年度教育研究活動報告書

氏名	信木 伸一	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（教育学）広島大学	職位	教授
専門分野	国語教育学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	国語教育学専門演習 a、国語教育学専門演習 b、卒業論文（構想・準備）、卒業論文（制作）、国語科教育法Ⅰ、国語科教育法Ⅱ、教育原理、教育の方法と技術、教職実践演習、教育臨床実習、文章表現法入門
大学院	国語教育学特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）近代言語文化教育史	
（2）「古典教育」論	
（3）読みの学習理論	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R2・R1・H30	
R1	<論文> 「新保磐次『中學國文讀本』における「普通文」その2 ―編者作成教材における文体的試みと三土忠造『中學國語讀本』への改変―」（『国語教育研究 第六一号』広島大学国語教育会 2020.3）単著 <論文> 「主体的な学習活動でめざす学び」（『教職支援センター紀要第1号』尾道市立大学 2020.3）単著 <著書> 全国大学国語教育学会『新たな時代の学びを創る 中学校・高等学校国語科教育研究』（東洋館出版 2019.9）共著
H30	<学会発表> 新保磐次『中學國文讀本』（明二八）における「普通文」（全国大学国語教育学会『国語科教育研究 第135回 東京ウォーターフロント大会研究発表要旨集』2018.10）単著 <論文> 新保磐次『中學國文讀本』における「普通文」―教材「藤樹先生」の典拠からの文体的変容―（『国語教育研究 第六〇号』広島大学国語教育会 2019.3）単著 <著書> 翻刻『本朝文範』（学長裁量教育研究費 はと印刷 2019.3）単著
H29以前の主な研究業績	
	<著書> 『明治初期和文教科書の生成―『本朝文範』における「普通文」への歩み―』（溪水社 2017.12）単著
	<論文> 明治初期教科書『本朝文範』における「普通文」への歩み ― “旨趣の標”の近世古典注釈からの継承と近代教科書としての加工 ―（『日本教科教育学会誌 第39巻2号』日本教科教育学会 2016.9）単著 査読付き
	<論文> 明治初期和文教科書の生成―『本朝文範』を中心に―（博士学位論文、2016.9広島大学）単著 査読付き
	<論文> 明治教科書『本朝文範』の生成 ― 近世からの脈絡と明治教科書としての創出 ―（『国語科教育 第七十八集』全国大学国語教育学会 2015.9）単著 査読付き
	<論文> 古典学習における主題単元のテーマの設定 ―「学習者にとっての問題調査」から―（『教育学研究紀要 第60巻』中国四国教育学会 2015.3）共著
	<研究報告書> 2012～2014年度科学研究費補助金基盤研究（C） 小・中・高一貫の「伝統的な言語文化」の教育カリキュラムに基づく授業創造に関する研究（渡邊春美、信木伸一、武久康高、富安慎吾 2015.3）共著
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H29・H30・R1	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
国大学国語教育学会、日本文学協会、日本教科教育学会、広島大学国語教育会（理事）、尾道大学日本文学会（会長）	

IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
公開講座			回
講演会	尾道市立栗原中学校 校内研修会講演 尾道市立栗原中学校 公開研究会講演	2回	
出前授業			回
その他（ ）			回
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
(1) 尾道市関係	尾道市教科用図書選定委員会	委員長	6回
	尾道市立栗原中学校学校関係者評価委員会	委員	2回
	尾道市個人情報保護審議会	委員長	1回
	尾道市情報公開審議会	委員長	1回
	尾道市立図書館指定管理者選定委員会	委員	1回
	尾道市立図書館協議会	委員	1回